

豊田市防災学習センターに関するアンケート

実施期間：7月7日（金）～7月18日（火）

回答者数：182人

【1】ご自身の安全な暮らし、ご自身の安全な暮らしを守るために
どんなことが必要だと思いますか。

豪雨、洪水、地震などの自然災害に関する知識	99
豪雨、洪水、地震などの自然災害に関する体験	23
火事に関する知識	4
火事に関する消火方法などの体験	13
地域で行われる防災訓練への参加	7
自宅の防火・防災対策の実施	32
その他	1
全部	
わからない	3

【2】豊田市唯一の体験型防災学習施設である、
「豊田市防災学習センター」を知っていますか？

はい →Q3へ	132
いいえ →Q12へ	50

【3】豊田市防災学習センターに来館したことはありますか？

行ったことがある →Q4へ	83
行ったことがない →Q12へ	59

【4】防災学習センターまでどのような交通手段で来館しましたか？

徒歩	3
自転車	2
バイク	0
自動車	78
バス	1
その他	1

【5】防災学習センターに来館し、防災意識が高まりましたか？

はい →Q7へ	83
いいえ →Q6へ	2

【6】Q5で「いいえ」を選んだ理由をお聞かせください。 入力後→Q12へ

行ったことがない
リアル感が少ない

【7】 どのコーナーの体験が役に立ちましたか？

3つまで選択可

暴風体験コーナー	37
地震体験コーナー	46
消火体験コーナー	16
煙脱出体験コーナー	36
119番通報体験コーナー	7
ガイダンス映像	0
防災ハンズオン	0
室内の地震対策コーナー	9
防災コミュニケーションステージ	1
地震VR体験コーナー	7
防災クイズ体験コーナー	4

【8】 防災学習センターに来館した際に良かった点は次のうちどれですか？

3つまで選択可

地震、火災、風水害などの体験を通して学習ができた	59
施設職員の案内が分かりやすかった	13
障がいのある方でも学習や体験を行うことができる	6
土日祝日も利用することができる	27
無料で利用することができる	65
その他	0

【9】 もう一度来館したいと思いますか？

はい →Q10へ	69
いいえ →Q11へ	13

【10】 Q9で「はい」を選んだ理由は次のうちどれですか？

複数選択可

展示物や体験コーナーが充実しているから	28
消防署と同じ敷地にあり消防車も見れるから	14
同じ内容でも何度も体験・学習することが重要だから	40
行ったことがない家族や知人を連れていきたいから	20
自治区や自主防災会などにおける防火・防災の取組の一環として活用したいから	3
その他	1

子供に繰り返し体験させることで認識を深めさせるため

【11】 Q9で「いいえ」を選んだ理由は次のうちどれですか？

複数選択可

一度の来館で十分学習することができたから	11
展示物や体験コーナーなどの内容が難しかったから	2
展示物や体験コーナーなどの内容が楽しくないから	2
駅から遠い場所にあるから	0
その他	1
子連れでの外出先としてよかったが、子どもは大きくなったので	

【12】 防災学習センターを多くの人に知ってもらうため次のうちのどの方法が有効だと考えますか？

3つまで選択可

新聞記事	45
テレビ報道	54
市ホームページ	81
SNS（市公式LINEやInstagram）	85
市広報紙	130
ラジオ	9
講演会等	16
その他	10
イベント	
イベントの開催や学校行事での利用	
マインリーでイベント告知	
わからない	1

【13】 防災学習センターでどのようなことができれば来館したい人が増えると思いますか？

3つまで選択可

最新の防災対策を学ぶコーナー	123
防災用品・消防グッズ販売コーナー	95
防火・防災を学びながら子供が遊べるスペース	102
防災学習センター来場記念写真撮影スポット	14
飲食などができる休憩スペース	67
その他	13
自分の住んでいる地域の防災対策と非難方法	
イベント	

集中豪雨になった場合の自宅の周辺の洪水シミュレーションを地図でリアルタイムに再現できる等、自分ごと化できる	
リアル感	
体験会を実施する	
併用したイベント	
防災グッズをお得に入手出来たり、活用方法の実演など	
楽しめるイベント開催	
小さな子どもでも楽しめると行きやすいです	
VR等で災害の恐ろしさを体感できるコーナー、非常食が試食できるコーナー	
防災イベント	
ユーチューバとか、キャラクターのコラボ	
災害体験	
わからない	0

【14】ご自宅で実施している防災対策について教えてください。

複数選択可

家具の転倒防止	103
住宅に住宅用火災警報器の設置	106
住宅に消火器の設置	69
防災品を使用（エプロンや布団など）	5
感震ブレーカーの設置	18
食料・飲料・生活用品などの備蓄	127
非常時の安否確認などの連絡手段の確認	35
避難場所や避難経路の確認	61
非常持ち出し袋の準備	86
何もしていない	6
その他	1
就寝時に地震が起きた時に家具が自分に倒れてこないレイアウトにしている	

【15】防災学習センターがより良い施設になるように、ご意見等があればお聞かせください。

地域、建物構造による準備すべき対応策を具体的にアドバイスできるようにする。

行ったことがないのであるのかもしれませんが、暴風雨の体験や浸水した自動車の扉開けと同じくらい固いドアなど、実際に体験できるコーナーがあるといいと思います。

イベントがあるといい

現在、線状降水帯や竜巻や突風が猛威を振るっていますが、線状降水帯による雨風の体験や竜巻や突風を体験できるコーナーができるいいと思います。

孫と一緒に went ました。子供は勉強するというより、遊びながら学ぶほうが有効です。一回ではだめで、何回か行くうちにだんだん身に付けると思います。画面を見ながらするゲームもいいと思います。私たちは防災に関してはテレビや新聞を見ていろいろと考えながら準備をしますが、避難をしなければならないような災害は一生に一度あるかないか。継続的に食料や水を用意し、身の回りに注意を払うのはなかなかしんどい。気が付けば使用期限が過ぎ、賞味期限も切れているということがよくあります。ひよっとすると、旅行先で災害に遭遇する可能性もある。気持ちの上で無理なく、来るか来ないかわからない災害に対して準備するにはどうしたらよいか、いまだにはっきりした答えが見つかりません。少なくともこれだけは、ということだけ準備するのもありかと思ったりします。私が避難をしたのは、伊勢湾台風の時でした。気が付けば、お隣の家で寝ていました。

いざという時、頭ではわかっていてもどうしたら良いのかパニックになると思うので、体験することで色々学べたら良いと思います。

なかなか大人だけでは行く機会がないのと、あることは知っていても、どのような施設なのか知らなかったの、大人向けのイベントなども企画したり、施設案内を広報でもっと告知して欲しいです。

毎年のように災害が起きているので、それぞれの災害の原因や対策などの情報をアップデートして、市民に伝えて欲しい。

そして、豊田市にもその防災対策を活かしてほしい。

子供だけでなく、大人も自治区・敬老会等で体験できると良い。

場所が遠いので北部、南部等エリアごとの消防署に、規模が多少小さくなくてもあると行きやすいと思います

いざという時に知識だけでは行動できないので実際に体験できるコーナーがあればいいと思います。

- ・ 風量と傘
- ・ 消火器がない時の 消火の対処方法の例

仕事等で2Fへ行く際に防災センターの横眼に見ながら、通過してしまっており、(子ども用で平日のみと思っていたので)

一度は、参加してみたい。

子ども用と思っていたし、土日も実施している事を知らなかったなので、広報などでもっとアピールし市民の認知度・興味が沸くかと

自分の住んでいる災害の危険性とその避難対応及び自宅の防災方法。旅行先の防災対応方法の一般的な知識。

子供と行きましたが、そんなに楽しく学べる場所ではなかった印象です。

せっかくの施設だから体験スペースがあるのも魅力です。

体験や知識を行動にうつせるように、防災グッズの販売が安くあるといいな~と思います。

イベントプレゼントもお役立ちグッズや非常食だと嬉しいです。

子供を中心とした学習センターでしょう。

もっと宣伝して欲しい。

また、高齢者はなかなか足が向かないので地域ごとに体験できるような施策が欲しい

特にありません。

企業、自治区や子供会、学校、こども園などを積極的に受け入れて、防災意識を高める

実体験が出来る設備があればもっといい

災害が来てしまってからでは、遅いので、事前に災害対策の知識は必要である。
今は、各地で災害が日常的に報道されているので、市民の関心は高い。
やはり、何らかのイベントで情報発信した方が普及が早い。その時、クーポンと
ポイント（例えば、とよたSDGsのchiicaポイントが有効）を付与した方が、集
まり易い。

以前行ったときに、地震体験コーナーの映像が古いように思えました。できれば
近年の状況などを取り入れた映像にしてみてもいいと思います。

集中豪雨になった場合の自宅の周辺の洪水シミュレーションを地図でリアルタイ
ムに再現できる等、自分ごと化できる等、各自の自宅付近の災害シミュレーショ
ンができるシステムがあるとよい。

会社の職場イベントとして防災体験会としても受け入れてもらえるとう職場のコ
ミュニケーション向上にもなるのでありがたいです。

各地の災害の実例を学べる展示の充実

もっと宣伝してわかってもらうのが必要

暴風雨を体験しながら
夏の避暑地にもなって
涼しい場所をアピールする
エコポイントを50ポイント
くらい配布する

最近豊田市での実際に起きた災害を
体験した方のお話が聞けるなど身近に経験したい

もっと地域の方が参加できるように、参加を義務付けしたらどうか。毎年地域の
役員をマイクロバスの送迎付きで参加させる。

実際の雨や火災、地震を体験できる体験会を開催する。

実際に行ったことがないのでどんな施設があるのかわかりませんが、誰でもできる初期消火を体験できるコーナーが仮想空間でもいいので、あるとよい。
災害の怖さが実感できるコーナー。

やはり実際に体験して学ぶことがだ来たらいいと思う

ラリーとかあればこどもが来る

気軽に立ち寄れる雰囲気だと行きやすくなると思います

期限切れのエアゾール式簡易消火具が未使用で中身の入っている場合、中身の処理方法を教えてください。又、新しい家庭用消火器は防災学習センターで購入できますか？

消火器の使い方、AEDの使い方、防災マップの見方、避難勧告時の実際の行動方法などが教えてくれると有難い。

子どもたちが家族と行く機会が多いといいと思います。いつでも来て施設を無料利用できることをPRしたり、イベントで最近多い豪雨の対策や地震の対策の最新情報を勉強できるとうれしいです。もうすぐ夏休みですので、暑くて家にこもりがちな時期ですが涼しく学習できるとうれしいです。自家用車で行けない人のための交通手段を充実してほしいです。

火事の際の対処法や地震の際家の中ならどこが1番安全か？など咄嗟の対応がすぐできるようになりたい。そのための知識が学べると良い。
消防署にあることを知らなかったのでこども園や小学校で行く機会があったら良いと思うし、今回このアンケートで知れたので家族でも行ってみたいと思いました。

防災グッズで用意してあっても使ったことがないため、実際使う時になって使い方がわからないことがあると思う。実際試してみれるといいと思う

北消防署で消防隊の方々が訓練されてるのを度々見ますが、とてもキビキビと動かれていて見ているだけで感動します。
偶然見る事ができラッキーだと思っているので、時間を公に公開してもらい、それを見る目的で行ってみたい。

記入例にある、実際の体験が出来るコーナーがあると、より身近に自分事として捉えることが出来るので大切だと思いました。
行ったことがないので、すでにあるかもしれませんが、身近にそろえられる防災グッズの紹介はどうでしょうか。
かしこまらなくても、すぐに出来ると思うだけでも・・・と思いました。
クイズ形式のスタンプラリーとか、子供はうれしいかも？

観光スポット的な施設になると皆が行くようになって色々体験すると思う。

もっと知られるべき。以前行く機会があったが、私用で行けなかった。なかなか面白いところだと聞いている。PRを工夫すべき。

防災マスターなどのランクづけで子供が楽しめたら連れて行きたい。

実際に災害に合った方の意見を踏まえた防災グッズの見本を紹介してほしい。
一般的なものではなく、小さい子がいる家庭や女性など、それぞれ必要なものは違うので、似たような家庭の参考がわかると助かる。

豊田市のジオラマがあれば良いと思います。大雨の時の浸水状況や地震の震度予測などが、一目瞭然で分かる物があれば是非、見学したいです。

- 1,防災についての意識が強くわいてる雰囲気感を創り出す事は、大切と考えます。自然界を、暴風雨が壊していく動画での発信をする。
- 2, 災害に備えての、身近に準備できることから、順番でだんだんと、他にもあったらいいなとゆうものの、順番建てたリスト表なものの提示。
- 3, 万が一にも、災害にあったとしたときの、悲惨な状態の発信。

雨台風や火災体験コーナーがあると良い。消防車や救急車に実際に乗れるコーナーがあると良い。

災害を体験して、いざという時パニックにならないように練習できると良いかなと思う。
防災学習センターの存在を知らないなので、何らかの方法で紹介されたら良いと思います

VR体験コーナーがあったり、クイズがあったら、若い世代にも興味を持ってもらえると思う。

会社勤めの時に「地震体験、消火体験、煙脱出体験、心肺蘇生」等を体験しているので特にセンターに出向こうという必要性を余り感じていなかった。
家族それぞれの事を考えると一度、訪館してみようと思いました。
記入例は大変大切であると思います、私も会社で実際に設備のモーターが火災を起こした時に消火器を使って消火した経験があるが、手が震えてなかなかセーフティピンに手が回らなかった事がありましたので！

VRの体験が出来るといい。

風が強いときの身の処し方を体験できるコーナー
災害時の節水方法がわかるコーナー
知人が熊本地震にあったとき「炊飯器にご飯が炊いてあってよかった」と言っていた。そのような具体的な経験を知るコーナー

消火体験が出来るとよい

行った事がないので、一度体感したいと思います

体験コーナーを充実させて欲しい
通報体験子供だとうまく聞き取ってくれないっぼい

ポイントが貰えるといい。

子供を連れて遊びになど、気軽に立ち寄れる場所になると良いと思う。
遊びに行ったらいくらか学べてしまった！くらいに。今は防災学習の為にわざわざ行く感じで、敷居が高い感じがする。

体験型の方が人気が出ると思うので、VRを活用したコーナーを作ってほしい。

水害体験ができるといい

体験コーナーがとてもいいと思いましたが、子どもがいないと行きづらいと思いました。
非常食を食べられるコーナーや防災グッズをお試しできる場があったらいいなと思いました。

もっと宣伝すればいいのと思う。

図書館のリクエストのように、防災関連グッズの気になってるモノの展示のリクエスト(使用期限のないもの)が出来るとすごく良いと思います。

テレビで放送されてるのを見て、いざ気になるけど、どんなものか実際に見てみたいと思うことがよくあるので。見て触って、良いと思えば購入に繋がり、家庭の防災意識や備蓄品がより良くなっていくと思います。

リクエストにすることで、いちいち何を展示するか調べる必要もなく、誰かが必ず興味を持っているものであり、その展示を採用するかも市が決めるので。

また、来館ポイントや体験でのポイントが貯まるようにすれば、それ目当てで行く人も増えると思います。

また、防災が学べるカードゲーム体験イベントなどが夏休みなどにあるととても良いと思います。

防災を遊びながら学べるおもちゃ？が置いてあったり、防災が学べる謎解きであったり、エコットのように子供も含めて、毎月体験できるイベントがあると良いと思います。

また、なかなか家で出来ない体験も出来たら良いなあと思います。

例えば、水が何センチ以上の高さになると扉が開けられなくなる…を暑い時期に水に濡れながらの体験イベントで実際にやってみるとか。

映像を見たり、知識よりも実体験できる方がいざという時により役に立つと思うので。

グループや家族で参加し、何が起こるか分からないなか、急にどう対応するかの体験なども面白いと思います。

例えば、普通の家のように家具が置いてある部屋の中にグループが入り、火災、救急(架空の人物が心臓発作を起こす、喉をつまらせるなど)、浸水、地震の中から、ランダムで急にアナウンスや火災放置器などが鳴り、そこから5分から10分の中でそれぞれがどう行動するかを見て、最後にどうしたら良かったのか、知識やアドバイスが貰えるなどすると、いざという時の役に立つかもしれないと思いますし、そういう体験が出来るのなら、色々なパターンを経験する為に何度も足を運ぶのではと思います。

一度は行ってみたいと思っています。

ただ、このアンケートが来てあーって思い出しました。

学校でも交通公園は行くのに防災センターは行かないような気がする。

毎月一回防災用品を配るとか？

いざというときの為に消火器を使った消火を体験できる企画などがあるといい。

自治区での家族揃って体験する機会が欲しい

最近、大雨による車の浸水のニュースをよく聞くので、どのくらいの水位になると車のドアが開かなくなったり、運転できなくなるのか体験してみたい。

保存食などを実際に食べたりできる食事スペースができるといいと思います

以前に災害ボランティアコーディネーターの資格を持っている会社の方が、ボランティアの研修は防災学習センターでやればいいのに、と言っていたのを聞きました。講習は福祉センターで実施されているとのこと。
広さ等の課題があるのだと思いますが、実際にやりたいことと施設の良さが噛み合っていないと思うのでより近づけていけたらいいと思います。

いつでも誰でも来館できる施設なのはいいが、だから行かない。
期間限定の興味を引くイベントや、この地区の人に特別、とかあるとその期間に行こうと思う気がする。

老若男女が楽しめるイベントをしながら、
体験できるといい。子供が遊びながら、学べるといい。たまには、キッチンカーや、
野菜販売などと一緒にイベントすると、
来場者が、増えると思う。

記入例にあるように、実体験できるコーナーがあるとよいと思いました。
雨の浸水がどの位の雨量からはじまるか？とか、火災時の火の回りの早さ、等。
クイズ形式のスタンプラリーをして、学びを深める。

おいしい備蓄品のオススメや飲食ができる場所を設置し、実際の非常食を食べる体験。

防災学習センターを見学した人に賞味期限の近くなった備蓄食品を配ると良い。

前に震度7を体験できる車に乗ったことがあります。防災君？
そのような体験できるものを増やすといいと思う。

大地震後の対処を体感できるコーナー

対策をやって良かった事と、これは絶対やってはいけないと言う事例の紹介
大人が考えてあげること、子供たちが考えること、学校は考えることを企業が考
えること、一人暮らしのお年寄りが考えることをそれぞれのコーナーで見えるよ
うにしてほしいといいますか、学習できる場として、地域の団体、学校及び企業
での学習会に取り入れることが望ましいと思っています

自分で自ら施設に出向いて学習しよう！という考えがなかった。
こどもがもう少し大きくなりわかるようになったら連れて行きたい。

行くと何かプレゼントがあるとかポイントが貰えると嬉しいです。

防災学習センターに行ったことが無いのですが、やはり災害を体験出来る設備が
あれば良いと思います。
動けると思っていたら全然思い通りにならないなど、体感しないと分からない事
は多いので。
また、防災グッズを実際に使ってみた時の使いやすさや使いづらさのアドバイ等
してもらえると助かります。
実際災害を体験した方のお話など聞けるイベントを開催するなどあると、セン
ターに行きやすくなるのかなと思いますし、より切実に自分事として考えられる
と思います。

災害を体験できるコーナーや水など安く買えたら良い。

防災を目的として来てもらえるようにすることも大切だが、目的が違っててもまず
いろんな人に来てもらったうえでついででもいいので防災について勉強してもら
えればいいので、人が集まるような施設を隣接するなどの手段も検討してみても
いいかでしょうか。